2023年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL51523A04）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	H106 保健師	20～45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2024/1・2024/2・2024/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

カイティ・サブカウンティ保健事務所

3）任地（ マクエニ郡ヌングニ ） JICA事務所の所在地（ ナイロビ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 3.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はマクエニ郡の6つのサブカウンティうちの1つを管轄する保健事務所である。事務所はキルングサブカウンティ病院内に併設しており、事務所長のもとに保健マネージメントチームがある。同チームは、管轄地域にある医療施設で提供される保健医療サービスの指導、助言や地域住民を対象として保健プロモーション活動を行っている。同地域の人口は約13万人、管轄下の診療所、ヘルスセンター等の医療施設は32ヶ所。現在、JICA海外協力隊員(保健師)が2023年10月まで活動予定。

【要請概要】

1）要請理由・背景

同配属先は医療施設を巡回し、医療サービスの質の向上健康促進や予防啓発活動のため、初代隊員を要請した。現在活動中の隊員は着任当初、コロナワクチン接種の推奨活動と並行して地域医療の課題について調査した。その結果、地元住民は身体測定を行った経験が少なく、自身の体重、身長を認識していなかったことが分かった。また、同僚はBMI (肥満指数)に対する知識も低く、同隊員はBMIの数字に基づく個々の適正体重や肥満予防のための食生活について啓蒙啓発活動を行っている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

保健事務所を拠点とし、地域住民や学校を対象に配属先同僚と協力して以下の活動を行う。
1.初代隊員の活動を継続して肥満予防や適正体重を保つための食生活についての指導。
2.健康維持のためのエクササイズや運動の指導を行う。
3.上記の活動を行いながら隊員自身が必要と考える健康促進や予防啓発活動を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、椅子

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
保健事務所長(40代男性)

パブリックヘルスオフィサー(50代女性)
保健管理チーム20名(20～50代の男女)
隣接する病院スタッフは約200名
活動対象:
地域住民

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	スワヒリ語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（保健師）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：経験に基づく助言が必要なため

[汎用経験]：

- 衛生啓発や健康管理の知識や経験
- 食生活改善や栄養に関する知識や経験

[参考情報]：

- 健康促進の運動を指導できるとなお良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（10～25℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.